

応募案内

Application Procedures

課 程	実 務 英 語 科	専 攻 科
修学年限	2年(昼間)	1年(昼間)
入学定員	40人	15人
出願資格	高校を卒業(見込)した方、またはこれに準ずる学力があると認められる方	英検2級以上の資格を取得した方(またはこれに相当する学力がある方)で、大学・短大・専門学校を卒業(見込)した方
入学方法	推薦入試／一般入試A／一般入試B	一般入試A／一般入試B
出願期間	推薦入試 令和7年10月 9日(木)から10月24日(金)まで 一般入試A 令和8年 1月15日(木)から 1月30日(金)まで 一般入試B 令和8年 2月25日(水)から 3月13日(金)まで	一般入試A 令和7年12月17日(水)から令和8年1月6日(火)まで 一般入試B 令和8年 2月25日(水)から3月13日(金)まで
入学試験	推薦入試 令和7年11月 5日(水) 一般入試A 令和8年 2月 5日(木) 一般入試B 令和8年 3月16日(月)	一般入試A 令和8年 1月 9日(金) 一般入試B 令和8年 3月16日(月)
学 費 等	入学検査料: 18,000 円 入 学 料: 135,300 円(富山市民) 169,200 円(その他の方) 授 業 料: 年額 312,000 円(26,000 円月払い)	入学検査料: 18,000 円 入 学 料: 81,200 円(富山市民) 101,500 円(その他の方) 授 業 料: 年額 312,000 円(26,000 円月払い)
奨学金等	日本学生支援機構奨学金 富山県奨学金 富山市奨学金 授業料減免制度	日本学生支援機構奨学金 富山県奨学金 富山市奨学金 授業料減免制度
卒 業 時 の 資 格	実務英語科卒業証書授与 専門士(文化・教養専門課程)の称号授与	専攻科修了証書授与

※入学検査料、入学科及び授業料が改定された場合は、改定時から新たな金額が適用されます。上記金額は全て令和6年度の金額です。

Open House

半 日 体 験 入 学

本校では、半日体験入学(オープンキャンパス)を開催しています。本校の概要や入学試験、進路状況を説明した後、グループ別に外国人講師による模擬授業を受講します。不安や疑問に思っていることなど、何でも聞いてください。

第1回: 令和7年7月19日(土)

第2回: 令和7年9月27日(土)

※事前申込みが必要です。
詳しくは本校にお問合せください。



富山市立
富山外国語専門学校

TCFL
Homepage



TCFL
Instagram



〒930-0084 富山市大手町6番14号 富山市民プラザ内
TEL 076-491-5911 FAX 076-491-1349
URL <https://www.tcfl.ac.jp>
E-mail tcfl@tcfl.ac.jp
Facebook <https://www.facebook.com/tcfl.toyama>

2025 学校要覧

TCFL

TOYAMA
COLLEGE OF
FOREIGN
LANGUAGES

English Every Day

ローカルに学び、グローバルに輝く。



TCFLは
今年で創立
40年
を迎えます!!

全国唯一の公立外国語専門学校

富山市立 富山外国語専門学校

理想的な 教育環境

CONTENTS

- 02 学校の特徴
- 03 実務英語科
- 05 専攻科
- 07 卒業生インタビュー
- 09 TOEIC・実用英語技能検定
- 11 就職支援
- 13 大学編入支援
- 15 特色ある授業
- 16 海外生活
- 17 スクールライフ・海外研修

英語のシャワー

- 日常的な英語のシャワーで知らない間にリスニング力が向上。日本にいながら、さながら海外に留学しているような2年間を送ることができます。
- リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの4技能をバランスよく伸ばすためのカリキュラム。1年では発音に特化した授業もあります。
- 洋書や映画・ドラマのDVDが豊富。授業内外で楽しく英語を多読・多視多聴できます。

居心地の良い学校

- フレンドリーな講師やスタッフに囲まれて、のびのびと学べます。
- 就職・進学・検定試験対策などにきめ細かな個人指導を受けることができます。
- 学年の枠を超えて学生同士が親しくなり、卒業後もその友情が続きます。

多国籍のネイティブ講師

- 学生総数とネイティブ講師の割合は9：1。
- ネイティブ講師の授業や会話を通じて、様々な国の文化や習慣を知ることができます。
- アメリカ・カナダ・イギリス・オーストラリア・ニュージーランド出身の講師がいるので、いろいろなアクセントに触れられます。

「英語を学ぶ」ではなく 「英語で学ぶ」

英語を学ぶ対象とするのではなく、
英語をツールとして様々なことを学んでいきます。

教育目標

多様化する時代の要請にこたえ、実用性のある語学を習得させるとともに、異文化への理解を深め、広い視野を持った国際人として、産業および文化の振興と発展に貢献する有能な人材の育成に必要な専門教育を行う。

教育方針

本校の教育目標を達成するため、次の方針で教育を行う。

1. 英語によるコミュニケーション能力が身につくように、授業は英語によることを基本とする。
2. 指導の徹底を期すために、クラスを小規模編成とし、個別指導をきめ細かに行う。
3. 専門的な知識及び技能が身につくように、充実した機器・機材を使用して実務トレーニングを行う。
4. 「異文化理解」、「日本語」等の科目を設け、国際人にふさわしい教養が身につくように指導する。
5. 学校生活を伸びやかで心のふれあうものとするこによって、豊かな人間性の涵養に努める。

沿革

- 昭和60年4月1日 学校教育法に基づく公立の専門学校として富山市大手町6番14号において開校
- 昭和60年4月11日 実務英語科第1回生入学式挙
- 平成3年6月20日 カリフォルニア州フットヒル短大と姉妹校提携
- 平成14年4月1日 専攻科設置
- 平成14年4月9日 専攻科第1回生入学式挙
- 平成23年2月22日 ニュージーランドのクライストチャーチ市キングス・エデュケーションで語学研修中の本校学生21名と付き添い教員2名が、現地で発生した地震に巻き込まれ、12名の学生が尊い命を落とす。
- 平成25年2月 アメリカノースカロライナ州ダーラム市への海外研修開始
- 平成25年4月1日 学校名を「富山市立富山外国語専門学校」と改称
- 令和7年4月22日 創立40周年記念式挙

講師陣

外国人専任講師6人を含む教育経験豊かで多彩な教授陣

職	氏名	担当授業（一部）	国籍
講師	砂子 朋子	LL・英作文技法	
講師	坂下 静香	英語の構造・英理解	
講師	能登 有希	翻訳技法・実用英語講座	
講師	西田 あつ子	英文講読・口頭英作文	
講師	フェア・リー	上級英会話/ディスカッション	カナダ
講師	デイジー・ジョシュア	ライティングⅠ/世界史	オーストラリア
講師	ニール・ブライアン	英会話/アカデミックライティング	イギリス
講師	ベンリー・ジャスティン	LL・スピーチ/英会話	アメリカ
講師	ビートン・クリストファー	英語劇Ⅰ・ホスピタリティ英語	イギリス
講師	トーマス・ガース	ライティングⅡ/国際実務英語	ニュージーランド
非常勤講師	浦上 スーザン	時事問題/異文化理解	アメリカ
非常勤講師	白野 妙子	英理解	
非常勤講師	上田 為久	英文法演習Ⅱ	
非常勤講師	市田 千鶴子	日本語Ⅰ・Ⅱ	
非常勤講師	青 銀 鴻	韓国語	韓国
非常勤講師	杉岡 由紀子	実用英語セミナー/英文法演習Ⅰ	
非常勤講師	楊 峰	第二外国語（中国語Ⅰ・Ⅱ）	中国
非常勤講師	高沢 由美	キャリア・ガイダンス	
非常勤講師	岩崎 納子	英語の構造/英字新聞Ⅰ・Ⅱ	
非常勤講師	早水 裕美子	TOEICセミナーⅠ・Ⅱ	
非常勤講師	早川 麗	英語指導技術	
非常勤講師	秋田 美紀	パーソナル・コンピューティングⅠ・Ⅱ	

実務英語科 FOUNDATION AND GROWTH

【昼間 2年制】入学定員 40人

実務英語科は、豊かな英語力を身につけ、英語をコミュニケーションの道具として自在に使えるようにするための学科です。卒業時には専門士(文化・教養専門課程)の称号が授与されます。英検準1級、TOEIC700点、TOEFL iBT61点を目指し、実用的なコミュニケーション能力を養成します。



学生会 会長

令和7年度 実務英語科2年
1年次にTOEIC IP 800点台取得

清水 登萌

実務英語科は、社会で即戦力となる英語力を養う学科です。英検やTOEIC対策に加え、文法・英会話・多読・ライティングなどを総合的に学びます。さらに、中国語、コンピュータ、キャリアガイダンスの授業もあり、幅広い知識とスキルを身につけられます。ネイティブの先生が多数在籍し、少人数クラスで学ぶため、質問しやすく実践的な英語力を磨けます。希望者はアメリカでの3週間の海外研修に参加し、実際に英語を使う環境で学ぶことも可能です。また、国内唯一の公立専門学校であるため、学費を抑えて学ぶことができます。卒業後は、大学編入や海外留学、接客業、教育関係など、多様な進路が開かれています。英語を積極的に学び、国際的な感覚を身につけたい方に最適な学科です。

Tomoe Shimizu

PRACTICAL ENGLISH COURSE

全員履修科目

1 学年次履修

Structure of English	英語の構造	週3時限
Listening & Pronunciation	リスニングと発音	週1時限
Oral Interpretation	口頭英作文 英語を母語とする人々の日常生活の中で使われている基本表現を機能別、構造別に数多く身につけ、正しい発音で発音できるようにします。	週1時限
Japanese I	日本語 I	週1時限
Chinese I	第二外国語 中国語 I	週1時限
Career Guidance	キャリア・ガイダンス	週1時限

2 学年次履修

Writing Techniques	英作文技法	週1時限
Intercultural Communication	異文化理解	週1時限
World Affairs	時事英語	週1時限
International Business English	国際実務英語	週1時限

1・2 学年継続履修

Reading I・II	英文理解 I・II	週2時限
Intensive Reading I・II	英文講読 I・II	週2時限
Writing I・II	ライティング I・II	週2時限
Language Laboratory I	ランゲージ・ラボラトリー I	週3時限
Language Laboratory II	ランゲージ・ラボラトリー II	週2時限
Communication Practice I	英会話 I	週3時限
Communication Practice II	英会話 II	週2時限
Grammar Review I・II	英文法演習 I・II	週1時限
Personal Computing I	パーソナル・コンピューティング I	週1時限
Personal Computing II	パーソナル・コンピューティング II	週1時限
Newspaper English I・II	英字新聞 I・II	週1時限
EIKEN Seminar I・II	実用英語セミナー I・II	週3時限
TOEIC Seminar I・II	TOEICセミナー I・II	週1時限

選択履修科目

科目 (●、■、□、△から各1科目選択)

1 学年次履修

● Discussion	ディスカッション 現代社会が抱える問題をトピックにしたディベートに挑戦し、表現能力を高めます。	週2時限
● Public Speaking I	英語のスピーチ I	週2時限
● English Drama I	英語劇 I	週2時限

2 学年次履修

■ English Teaching Techniques	英語指導技術	週2時限
■ Chinese II	第二外国語 中国語 II	週2時限
■ Korean	韓国語	週2時限
■ Chinese II	第二外国語 中国語 II	週2時限
■ Japanese II	日本語 II	週1時限
■ Academic Writing	アカデミック・ライティング 4年制大学3年次への編入や海外留学を目指す学生を対象に、情報収集の仕方、文献の引用方法などを含め、卒業論文の書き方を指導します。	週2時限
■ Translation Techniques	翻訳技法	週1時限
□ Public Speaking II	英語のスピーチ II	週2時限
□ English Drama II	英語劇 II	週2時限
△ World History	世界史	週2時限
△ Hospitality English	ホスピタリティイングリッシュ	週2時限

学 費

全国で唯一の公立外国語専門学校
ならではの学費設定！

本校は市立の専門学校です。比較的割安な学費を設定しています。負担の少ない月額制です。

富山市内居住者		単位：円
		初年度合計
入学金 (入学時納入)	135,300	135,300
授業料 (月額)	26,000	312,000
学生会費	5,000	5,000
教育実習費*	23,000	23,000
計		475,300

その他の方		単位：円
		初年度合計
入学金 (入学時納入)	169,200	169,200
授業料 (月額)	26,000	312,000
学生会費	5,000	5,000
教育実習費*	23,000	23,000
計		509,200

* 学生・生徒災害傷害保険料含む。 ※ 金額はすべて令和7年度のもので、学費等については、物価の変動等により変更することがあります。

【昼間 1年制】入学定員 15人

専攻科 English Every Day!! Stay Motivated!!

専攻科は、大学・短大・専門学校を卒業した方や社会人を対象にし、高度な英語力に加え、国際感覚に優れた人材の育成を目指す上級コースです。英語のスキルアップを目指すクラスメイトと切磋琢磨することにより、モチベーションを維持して学ぶことができます。英検1級もしくは準1級、TOEIC800点、TOEFL iBT80点を目指し、より高度なコミュニケーション能力を養成します。



令和6年度 専攻科修了

宮内 洋子

在学中に英検1級取得
TOEIC IP 910点

Yoko Miyaochi

専攻科には英語力に加え、幅広い知識と教養を身に付ける環境が整っています。少人数のクラスで、多くの授業がネイティブの先生によって英語で行われており、自ずと読む、書く、聞く、話す力が鍛えられます。さらに授業の題材は科学、環境、福祉、文化、世界情勢等、多岐に渡り、知的好奇心を刺激し、知見を広げてくれるものばかりです。アウトプットする機会も豊富で、プレゼンテーションやクラスメイトとの意見交換を通して、情報を発信する力を伸ばすとともに、異なる考えに触れることができ、大いに刺激を受けました。先生方は皆、質の高い授業を提供し、親身になって指導して下さいます。安心して学習に打ち込める環境の中で、大変有意義な一年間を過ごすことができました。

ADVANCED COURSE

全員履修科目

EIKEN Seminar	実用英語講座	週3時限
Advanced Communication	上級英会話	週3時限
Advanced Public Speaking	パブリック・スピーキング	週2時限
Advanced Reading	上級リーディング	週2時限
Advanced Writing	上級ライティング	週2時限
Advanced Listening	上級リスニング	週3時限
Interpretation Techniques	翻訳・通訳技法	週2時限
Advanced Newspaper English	英字新聞講座	週2時限
World Affairs	時事問題	週3時限
Independent Study	課題研究	週5時限

選択履修科目

TOEIC English Course	TOEIC講座	週2時限
Academic Writing	アカデミック・ライティング	週2時限



学 費

全国で唯一の公立外国語専門学校 ならではの学費設定！

本校は市立の専門学校です。比較的割安な学費を設定しています。負担の少ない月額制です。

富山市内居住者		単位：円
		初年度合計
入学金（入学時納入）	81,200	81,200
授業料（月額）	26,000	312,000
学生会費	5,000	5,000
教育実習費*	12,000	12,000
計		410,200

その他の方		単位：円
		初年度合計
入学金（入学時納入）	101,500	101,500
授業料（月額）	26,000	312,000
学生会費	5,000	5,000
教育実習費*	12,000	12,000
計		430,500

*学生・生徒災害傷害保険料含む。 ※金額はすべて令和7年度のもので、学費等については、物価の変動等により変更することがあります。

令和6年度は
専攻科生の

半分以上が英検1級を取得!!

こんな方にお勧めします **BEST!**

Point
01

大学等で学んだ専門知識に加え高い英語力を身につけたい方

Point
02

ハイレベルな英語の資格を得るために集中的に学びたい方

Point
03

将来海外留学を希望している方

Point
04

より高い英語力をつけてキャリアアップを考えている社会人の方

The EIKEN Test in Practical English Proficiency

現在はどうなお仕事を？

ジャズフルート奏者、篠笛奏者、作曲家、指揮者、プロデューサー、ディレクターとして活動しております。現在はトロントの素晴らしい音楽家の方々とハミルトンで現代音楽祭やコンサートの活動をさせていただいています。

TCFL卒業後の歩みを教えてください。

2年生の夏休みに東京で就職活動をして、卒業後上京しました。その後、幼いころから続けていた音楽でプロを目指す決意をし、働きながら師についてジャズを学びました。1996年に単身ブラジルに旅行をして沢山の素晴らしい出会いに恵まれ、ブラジル音楽について多くを学びました。同じく1996年奨学金を取得し1997年にパークリー音楽院（注）へ入学しました。

（注）アメリカ・マサチューセッツ州ボストン市を本部とし、主にジャズ及び現代アメリカ音楽などの商業音楽全般を専門とする世界最高の音楽大学。世界中から優秀な才能が集まり、有名ミュージシャンを多数輩出している。

そして2003年に結婚を機にアメリカ・カリフォルニア州サンディエゴに移住しました。2011年、アメリカの映画音楽作曲家の2大登竜門といわれ、応募作品の多さと審査の丁寧さで知られるNYU-ASCAPフィルムスコアリングワークショップに作曲家として参加しました。NYU-ASCAPで作曲した作品をニューヨーク・フィルハーモニック（注）に最終日に演奏していただき、その指揮も担当いたしました。その作品を気に入っていただき、その後、グラミー賞とエミー賞受賞の作曲家で、師と仰ぐMichael Paterson氏と共にDepicted Vibrationというコンサートシリーズをサンディエゴで開催する運びとなりました。このシリーズはvol.13を迎え、ロスアンゼルスやニューヨークで活躍されているたくさんの素晴らしい演奏者にご参加いただけました。また2021年には指揮者としてソフィアシンフォニックサミットに参加し、ブルガリアのソフィアで指揮者として作曲家3名の世界初演を振らせていただきました。

（注）アメリカで最も長い歴史を持ち、世界的にも最も古いオーケストラの一つ。「アメリカ5大オーケストラ」の一角を占める。

なぜTCFLに入学することを希望されたのですか？

高校3年の夏まで子供のころから続けていたエレクトーンの先生になるんだと信じていたのですが結局その夢はかなわず、大きな挫折を経験しました。頭が空っぽになってしまいましたが、富山を出るということも考えられず、まずは必死に勉強しました。そのうちどんどん英語を学ぶ事が面白くなっていき、外国語専門学校に入学したいと思いました。高校最後の模擬試験で英語の県内トップ10に名前があった時はとても嬉しかったです！



英語力を高めるためにどのような努力をなさいましたか？

高校生の時はとにかく沢山声に出して丸暗記をしました。NHKの基礎英語というラジオ番組の音声声を声に出して真似て、単語はたくさん書いておぼえて、文法は参考書を何度も解きました。TCFLに入学してからは同じ映画を何度も見てセリフを覚えたりしました。先生から頂いたテキストは宝物です。音読を何度もして慣用句などを丸覚えし、頭と体が知っているというレベルになると自然と言葉が出てくるようになったと思います。あとは、歌が好きでとても上手だった友人たちが沢山の歌を教えてくださいました。また英語で日記を書くことで英語で考えるようになったと思います。TCFLにいたときは本当に楽しく学びました。

本校にはどのような思い出がありますか？

思い出は数え切れません。すべて大切な宝物です。明るく陽気な友人たちに出会えたことが一番の思い出です。突然クリスマスソングをハモったり、好きなアーティストの歌で盛り上がり、英語が好きだから英語の歌詞のおしゃれな言い回しに感激したり、そんな日常が思い出です。それまで音楽しか見てこなかったのが、TCFLに入って、あまりにも世の中を知らない自分にショックを受けていました。その時に支えてくれたのは、TCFLの友達や、そんな私を温かく受け入れ見守ってくださった先生方でした。TCFLの2年間では愛をたくさん受け取っていたことを本当に実感しております。人と違っていいんだという先生の卒業メッセージに卒業後もとても支えられました。

TCFLで学んだ事で役立ったことがあれば教えてください。

まず、英語を話すことに慣れているので、東京で仕事をさがしているとき、ダイヤモンド社の合同説明会で迷ってらした外国籍の方を案内することができたのです。それを見ていたダイヤモンド社の方にいろいろな就職先を紹介していただき、上京することが出来ました。

パークリー音楽院に行きたいという気持ちになったことも、応募できたのも、英語が話せるという自分への信頼があったからだと思います。英語が話せなければ外の世界への挑戦を身近には感じられませんでした。当時はインターネットも携帯もなく、直接パークリー音楽院に手紙を書き、自分の演奏を録音したカセットテープを添えて、「あなたの学校に行くのが夢でした、ミュージシャンとして生きてまいりましたので蓄えがありません。このテープを聞いてください。是非奨学金を出してもらえないでしょうか」と嘆願しました。その結果奨学金を頂くことができ、無事パークリー音楽院に入学できたのです。

TCFLでは英語は言葉であり手段であると何度も教えていただきました。言語を習得することだけでなく、異文化を知識と体と心で学んだと思います。異文化理解の授業もとても役立ちました。音楽活動の傍ら貿易事務などの仕事もしていたので、英文タイプや商業英語の授業も役に立ちました。おおらかで温かくポジティブな先生方のもとで、私たちは本当にあるがままでのびのびと、大人になる多感な時期を過ごしました。英語を習得する最高の師に恵まれ、とてもありがたい環境だったと今でも感謝しております。



後輩たちへ、何かアドバイスをお願いします。

心から富山外国語専門学校の卒業生であることに感謝しています。TCFLでの学びがなければこの人生はありませんでした。TCFLで学べることは大変な幸せだと思います。決して当たり前ではない授かった毎日です。ご自分との対話をたくさんなさって、やりたいことがあればやってみてください。英語が話せることは世界への扉を開いてくれます。私は失敗と学びの繰り返しの人生の真ただ中です。失敗からたくさん学びました。“What doesn't kill you makes you stronger (死なない程度の苦労はあなたを強くする)”という歌の歌詞は私にたくさんの励ましをくれました。愛情を注いでくれる人を大切に、ご自分との対話を大切に、どうぞ素晴らしい人生をお過ごしください。

Alumna Spotlight

CHIKAKO IVERSEN

イヴァーセン 戠子

ジャズフルート奏者・音楽家

‘What doesn't kill you makes you stronger’

Profile

平成元年実務英語科卒業。パークリー音楽院卒業。フルートを森茂樹氏、Wendy Rolf氏、Lori Bell氏、Denis Bouriakov氏に師事。作曲家、指揮者、ジャズフルーティストとして活動中。2023年にそれまでの活動拠点であったアメリカ・サンディエゴからカナダ・ハミルトンに移住。新天地での音楽活動を開始。2018年ダイバーシティアンドカルチャー映画祭でベストサウンドトラック賞、2017年ISC音楽賞のセミファイナリスト、2007年インディペンデントミュージックアワードのボックスオブリ賞など数々の受賞作品がある。昨年より故郷の富山で富山国際現代音楽祭を発足。世界に名高いマエストロであるニール・トムソン氏を迎え、発足記念コンサートも開催。本年2025年も6月に音楽祭の開催を予定している。現在はカナダ・ハミルトン市在住。



TOEIC

Listening&Reading Test



最高得点
925点

平均点
627点

2024年度
本校学生の
TOEIC
スコア

TOEIC スコア	500-	600-	700-	800-	
2025 Jan	19名	12名	7名	12名	1名

925-



令和7年度 専攻科

高田 陽天

925点

★最高得点★

665点



令和6年度 専攻科修了

河上 周平

Shuhei
Kawakami

810点

475点

TCFLではTOEIC対策の授業がありますが、それだけでなく、日々の学校生活を通して、リーディングとリスニングは自然に上達したと感じています。積み重ねていく学びに加えて、TOEICの授業で学ぶ攻略法や留意点などの知識を組み合わせることにより、4回目の挑戦では900点の壁を越えることができたと思います。

富山外国語専門学校での学びを通じて、TOEICで高得点を取得できました。同校は専任の講師陣10人中6人が外国人講師で、週30時間の授業のうち22～24時間が英語で行われるなど、英語漬けの環境が整っています。少人数制のクラスで、講師陣の熱心な指導とサポートのおかげで、着実に英語力を向上させることができました。



令和6年度 実務英語科卒業

高田 廉太

825点

630点



令和7年度 専攻科

山田 真奈美

Manami
Yamada

685点

395点

290点
UP

私は特にTOEICのために特化した対策は行っていないのですが、日々の授業の積み重ねを大切にすることを意識しました。また、リスニングでは1.8倍速で聞いて速さに慣れるよう努力しました。毎日の授業がほぼ英語のみで行われるためネイティブのスピードに慣れることができます。本当に日々の積み重ねは大事だと思います。また、空き時間などでインスタなどを活用して楽しんで英語を学べば、着実にTOEICのスコアも上がると思います！

私は特にTOEICに向けて勉強していたわけではなく、毎日の授業でリーディングやリスニングの力がつき、それが結果的にスコアアップに繋がりました。どの先生方も多読をする事で英語が理解できると勧めていたので、1日最低1冊英語の本を読むように心がけていました。この事もスコアアップができた理由の1つだと思います。

EIKEN

実用英語技能検定

各種資格検定取得状況

(単位：人)

資格検定項目	級	2023年度	2024年度
実用英語技能検定	1	1	2
	準1	9	4
	2	14	10
文章入力スピード 認定試験	英語	準1	1
		2	3
		準2	17
	日本語	3	7
		2	3
		準2	11
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)	ワード	一般レベル	16
	エクセル	一般レベル	27

資格取得対策の授業が役に立つことはもちろんですが、本校の全ての英語の授業で4技能がバランスよく伸びることに
より、結果的によりハイレベルな級に結びつきます。

令和6年度は
英検1級に2名合格!!



Sota
Miyazaki

令和6年度 専攻科修了

宮崎 綜太

英検対策授業や日常的な英語習慣、先生方のサポートが合格への鍵となりました。質の高い授業を通じて、膨大な演習をこなすことができました。学校外では単語アプリ、ニュースアプリ、ポッドキャストを日課にし、語彙力を強化しながら、合格に必要な英語力と幅広い教養を養いました。日々英語に触れる中で、世界が広がり、英語学習がますます楽しくなりました。二次試験の合格には批判的

思考が不可欠です。日頃からあらゆる問題に対して多角的・論理的に考え、ディスカッションでの力を磨きました。同時に先生方と何度も面接練習を行うことで自信が付き、合格することができました。理想的な学習環境に感謝し、この体験が私の大きな成長に繋がったと感じています。



Yoko
Miyauchi

令和6年度 専攻科修了

宮内 洋子

富山外国語専門学校の授業に日々取り組むことで、英検一級に求められる英語力、そして時事問題に関する知識を身につけることができました。私が一番苦労したのは語彙力の増強ですが、英検の授業で毎回行われる単語テストや先生のご指導のおかげで計画的かつ効率的に単語を覚えることができました。また、苦手意識のあった作文や英文要約は先生の解説を聞いて

問題演習を行い、添削を受けるうちに徐々にコツをつかむことができました。二次試験の面接に際しては、先生方が何度も練習してくださり、試験当日は落ち着いて話すことができました。先生方の温かな支え、励ましを身近に心強く感じながら頑張ることができた環境に感謝しています。

快挙!!

英語力と
幅広い教養で
合格!

先生方の
温かな支えで
合格!

就職支援

Job Hunting

自分の人生のビジョンを描き、自ら考え、行動する学生を応援する
6つの柱を紹介します。

入学から卒業までを見通したキャリア形成。

1 授業 「キャリアガイダンス」

1年次から必修科目「キャリアガイダンス」の授業で、自身のキャリアデザインに必要な基本知識やノウハウを身につけます。自分自身の生き方や働き方、社会貢献のあり方を主体的に設計していきます。学生が将来迎えるインターンシップや就職活動に向けての基礎作りをします。

2 安心して臨める直前指導 「模擬面接指導」

近年の採用選考は、面接選考の前に応募書類によって選考が行われます。面接選考時に、応募書類に書ききれなかった自身の能力や特性をしっかりとアピールできるように、ハローワークナビゲーターの方と本校就職担当教師が、希望者全員に対して「模擬面接指導」を行います。学生は、ロールプレイ形式で、他の学生の面接の様子を見ながら学びを深め、自信をもって本番に臨めるようになります。

3 卒業生に疑問をぶつける 「先輩に聞く」TCFLしゃべり場

自分たちの経験から在校生にアドバイスできたという卒業生のあたたかい気持ちから実現した企画です。オンラインでしゃべりする感覚で気負わずに何でも質問できます。



4 社会の求める人材を知る 「進路講話」

5月の「進路講話」では、県内の様々な企業の代表取締役や採用担当者の方々を招聘し、実際の仕事の様子や、企業が求める人材についてお話を伺います。時代と共に社会環境の変化で求められる人材像や能力は異なってきます。本校では、産学連携で、人材育成のパートナーシップを構築しています。



5 専門家による実践指導 「応募書類の書き方」

4月「進路指導」では、専門家ハローワークのナビゲーターによる「履歴書・応募書類の作り方」「面接の受け方」「新卒応援ハローワークへの登録」を行います。本校に居ながらにして、またインターネットを活用して、効果的な就職活動ができる仕組み作りを行っています。学生は、授業との両立を図りながら、安心して、就職活動を進めていくことができます。

6 本校だからできる個に応じた丁寧な 「就職活動支援」

年間を通じて、応募書類の添削、個別面接指導、集団面接指導を個別に対応して行っています。学生は、気軽に就職担当者を訪ね、相談や指導を受けることができます。また、各種筆記試験の対策や卒業生の体験を蓄積した情報があり、安心して就職活動ができます。



- 企業説明会情報の提供
- 校内企業説明会の開催
- エントリーシート・履歴書の添削指導
- 個別面接・集団面接の指導
- SPI検査対策
- 適性検査(クレベリン検査)対策
- 言語能力試験対策
- 一般常識検査対策
- 公務員模試対策

主な就職先

令和6年度

- ダイワロイネットホテルズ(株)
- (株)スズキ自販富山
- (株)クスリのアオキホールディングス
- 富山地铁サービス(株)
- (株)プレステージ・インターナショナル
- 井上機材(株)
- 金津技研(株)
- 共同エンジニアリング(株)
- (株)歯愛メディカル
- (株)ネクステージ

令和5年度

- (株)ダブルツリー byヒルトン富山
- (株)カメラのキタムラ
- (株)プレステージ・インターナショナル
- ジョナスタイヤ(株)
- (株)匠 浜辺の宿あさひや
- ホテル・トリフォート金沢
- (株)クラブメッド
- (株)星野リゾート・トマム
- Blisseed大人教育サービス(株)



先輩へインタビュー

令和3年度 実務英語科卒業

南條 晴香

私は富山県警察で一般職員として勤務し、警察官とともに治安維持活動の一翼を担っています。一見、外国語とは関係なさそうに思われますが、外国人の方と関わる機会も多くなっています。

私が運転免許センターで免許に関する電話対応や窓口対応に従事していたとき、免許更新のために外国人の方も多く訪れ、日本語が困難な方には英語でサポートしました。自身が学んできた英語の有用性が確認できたこと、また、業務に活かして役に立ったことが

嬉しかったことを今でも覚えています。このほかにも、警察署での窓口や各専門分野でも外国語の能力が必要とされており、語学能力が活かせる職場だと言えます。

富山外国語専門学校では、ほとんどの授業が英語で行われますので「聞く、書く、伝える」力が自然と身に付きます。また、語学だけではなくパソコンのスキルアップや資格取得もでき、社会人としての自分を更に向上させることにも活かしていると実感しています。

令和3年度 実務英語科卒業

金山 青空

私が実務英語科を卒業し、オックス株式会社に入社して、今年の4月で3年が経ちます。配属先はセレモニー事業部セレモニーセンター富山で、お打ち合わせや担当者業務等に携わっています。

お打ち合わせでは、ご遺族様とお寺様と一緒に日時や式の流れを決め、祭壇やその花飾り等の会場内の設営や棺の種類等をご遺族様のご意向を伺いつつアドバイスをしています。

担当者業務では、納棺、通夜・葬儀の司会進行等を中心に式を執り行います。

「葬儀」は人の死を身近に感じるので「暗い」、「重い」イメージがあるかと思います。その中で私達担当者に求められるのはご遺族の皆様に寄り添い、支えていくためのコミュニケーションを取ることです。

新卒でお葬儀の知識もなかった私がここで活躍できているのはTCFLで受けた実践的な授業で身につけた語学・対話スキルがあったからこそだと思います。

4年目もTCFLで学んだ経験を生かし、邁進していきます。



Haruka Nanjo



Sora Kanayama

大学編入支援

university transfer

「専門 学校→4 年制大学 3 年次編入」が夢を叶えるための**選択肢**として定着。

一人ひとりに合わせた段階的な支援を。

Step 1

大学の選び方から

編入試験は受験生にとって、一般入試と比較して

① 受験科目が少なく英語中心

② 大学入学共通テスト不要

などのメリットがあります。本校学生の強みは、実用的な英語運用能力と、海外（特に英語圏）の文化、文学、歴史などに対する深い興味と知識です。1年次から担任や進学指導担当の講師とじっくり相談をして、自分に合った大学を探しながら、興味のある学問の基礎知識と英語力を伸ばしていきます。

Step 2

編入対策授業

2年次から編入希望者向けの選択授業が開始。

アカデミック・ライティング

大学生に不可欠な学術論文の書き方を身につけることが目的。自分が大学で研究したいと考えている学問について深くリサーチをし、英語で論文をまとめます。志望動機を再確認し学問の基礎知識を養います。

日本語Ⅱ

大学での研究には高い日本語の能力も欠かせません。編入試験に小論文を課されたり、志望理由書の提出が求められる大学も多いため、正しく高度な日本語での読解力と文章力を身に付けます。

翻訳技法

入試に多い英文和訳。英文を正しく伝わりやすい日本語に翻訳するための技術を学びます。英文法や構文などの復習も一通り行います。

Step 3

豊富な情報提供

富山大学出前講座

人文学部・英米言語文化コースへの編入についての説明会を実施。模擬講義も体験し、大学での研究とはどんなものかを垣間見ることができます。

過去問と受験報告書

富山大学をはじめ、全国の国公立・私立大学の過去問が本校のコンピュータには大量にストックされています。先輩方による受験報告書もたくさんあり、実際の入試を受ける際に参考となる情報が簡単に手に入ります。

先輩とのコンタクト

編入試験の実際や大学生活について体験談を聴く座談会を実施。他にも個人的に相談する機会を設けます。

進学先・合格状況
(令和5・6年度)富山大学
金沢大学

人文学部 人文学科
英米言語文化コース
融合学域 観光デザイン学類

国公立大学編入に
強い!!

●関西外国語大学 外国語学部 英米語学科
／英語国際学部 英語国際学科
●富山国際大学 現代社会学部 観光専攻
など

令和5年度 実務英語科卒業
井田 愛実

先輩へ インタビュー

令和5年度 実務英語科卒業
大井 翔稀

実務英語科卒業後、富山大学人文学部に編入し、アメリカ文学について学んでいます。現在はアカデミックライティングで学んだことをベースにアメリカ映画を題材にし卒業論文を作成しています。受験期は、授業を通して身につけた英語力を基盤に勉強を進め、特に母校の英語に特化した授業で得た知識を志望理由としてアピールしました。これまで受けてきた受験と異なり、編入試験では志望理由を深く考えたり、専門的な試験内容に対応する必要がありましたが、先生方の手厚いサ

ポートと充実した授業のおかげで、しっかりと対策をすることができました。編入を決断した時は不安もありましたが、合格した際には大きな達成感と安心感を得ることができました。

富山外国語専門学校では、日々の授業がそのまま編入試験の対策につながるケースが多いため、編入を考えている方にとって非常に心強い環境だと思います。

「専門学校から国立大学への編入って本当にできるの?」と疑問を抱く人は多いと思います。外専では、その疑問を打ち破るための環境が揃っています。まず大学編入のデメリットとして、前例が少ないことが挙げられます。情報を補うべく、過去問や受験報告書が簡単に閲覧でき、先輩の経験談を共有できる座談会まで設営して頂けます。情報を仕入れたら次は受験対策。志望理由書の作成や問題演習では、先生方の心強いサポートが受けられます。困難が絶えない作業ですが、全

てを一人で抱えることはありませんのでご安心ください。

私は、この恵まれた環境を余すことなく活用し、合格を掴みました。現在は、英米文学を中心に学んでいます。富山大学吹奏楽団にも入団し、文武共に刺激と挑戦の毎日です。外専での経験があるからこそ、現在を楽しめていると実感します。是非、外専や大学での学びを通して、視野や知識を無限大に広げて頂けたら嬉しいです。

Manami
Ida富山大学 人文学部
英米言語文化コースShoki
Ooi富山大学 人文学部
英米言語文化コース
富山大学 吹奏楽部団員

Special Courses

特色ある授業

YEAH!

富山外国語専門学校
ENGLISH SPEECH



スピーチ

令和7年度 実務英語科2年

伊藤 彩良

私は人前で喋るのがあまり得意ではなく、それを克服するためにスピーチを選択しました。スピーチの授業では、短いスピーチを授業内で作成し発表するので、スピーチコンテストまでには人前でスピーチをする耐性がある程度身につくと思います。授業内での発表の後に先生と一人一人話す時間があり、そこで良かった点や改善点などを明確に教えてくださるのでスピーチ力の向上にとっても役に立ちますし、何より自分のスピーチに自信ができました。原稿を作成していくうちに文法や文章構成力+発表することで正しい発音が身につくので、人前で発言するのが苦手な人はもちろんのこと、英語の文法や発音に自信がない人にもおすすめの授業です。

Sarah Ito

多読・多聴



WOOF!

令和7年度 実務英語科2年

笹倉 陵

「多読」と聞くと、身構える方もいらっしゃるかもしれませんが、その必要はありません。なぜなら、絵本や短編小説、音声に合わせて読んでいく本など、さまざまな種類の本から自分に合ったものを選んで読むことができるからです。私も最初は「多読って、たくさん本を英語で読む授業についていけないのだろうか」と心配でした。しかし、比較的難易度の低い絵本を読んでいくうちに、楽しみながら語彙力を増やすことができました。ある程度慣れてきたと感じたら、語数の多い本にも挑戦し、自分のペースでステップアップしていくことができます。担当の先生も毎週新しい本をお勧めしてくださるので、私もそのおかげで好きな著者を見つけることができました。さらに、図書館には膨大な数の蔵書があり、そこから自分の好みに合った本を見つけることができます。



令和7年度 実務英語科2年

稲垣 美奈

ドラマの授業では、自分たちで台本を考えたり、脚本に沿った演出ができるようにみんなで話し合ったりします。ショートストーリーの撮影や大きな舞台で披露する劇などを通じ、演技力のほかにナチュラルな英語を身に付けられる楽しい授業です。なかでも一番の醍醐味は劇で使う小道具づくりです。毎日、放課後学校に残って地道に作業をすることは本当に大変でしたが、全ての小道具が出来上がったときは、今までに感じたことのないほどの達成感を味わうことができました。自分たちの好きなシチュエーションを設定したり、お互いに演技を指導したり、協力してものづくりをすることで、週一回の授業でも文化祭の準備期間のようなわくわく感を得られます。みなさんもドラマの授業を学校に来る楽しみのひとつにしませんか。

Mina Inagaki

県内一の洋書蔵書数! 図書室

9,338冊の洋書!!

洋書等が豊富で、卒業までに100万語以上の英語を読むことを勧められます。やさしい絵本からペーパーバックまで種類が豊富で、必ず好みの本が見つかるかと学生に好評です。また、英字新聞の他、約20種類の英字週刊誌や雑誌、語学学習用月刊誌等があります。

- 図書 12,430 冊 (洋書: 9,338 冊 / 和書: 2,976 冊 / 韓・中・仏: 116 冊)
- 映像ソフト (DVD 等) 454
- オーディオソフト (CD 等) 119



何人もの卒業生が、海外の語学学校や大学に留学したり、ワーキングホリデーを経験したりしています。英語を使って、世界の舞台に飛ぶ夢に向かって歩みだしています。

in Canada

海外生活

living abroad

Allya Kurimoto

令和5年度 実務英語科卒業

栗本 アリヤ



こんにちは! 私はTCFLを卒業後、カナダのムースニーという町でオペア留学を経験しました。オペア留学とは、ホストファミリーと一緒に生活しながら家事や育児を手伝い、語学学校に通うことができる留学プログラムです。さらに、ホストファミリーからお給料(ポケットマネー)も支給されます。

ムースニーはオンタリオ州北部に位置し、最寄りの主要都市であるトロントからは2日以上かかる距離にあります。小さな町ですが、さまざまな人種や歴史的背景を持つ人々が暮らしており、カナダの多様性を肌で感じることができます。しかしながら、ムースニーには日本人がほとんどいないため、英語だけで生活する必要がありました。最初は緊張して言葉が出てこないこともありましたが、TCFLで日常的に実践的な英語を学んでいたおかげで、英語を話すことへの抵抗はすぐなくなりました。

ホストファミリーとマッチングする際は、ビジネスパートナーとして対等な立場でやり取りするため、フォーマルな英語を使う必要がありました。TCFLではビジネス英語の授業もあり、シチュエーション別に適切な表現を学ぶことができたので、落

ち着いて連絡を取ることができました。

ムースニーは、まるで異世界のような場所でした。ホストファミリーとの生活も充実しており、謝肉祭やハロウィン、クリスマスなどの行事に家族の一員として参加できたのは貴重な経験でした。町にはレストランや娯楽施設はありませんが、その代わりにオーロラや美しい星空を眺めたり、家の前の川岸で休むアザラシや優雅に泳ぐシロイルカを見ることができると、豊かな自然が広がっています。住民の方々も温かく、カナダやムースニーの興味深い歴史を教えてください、何気ない会話を楽しんだりする中で、「本当にここに来てよかった」と心から感じました。この特別な環境で過ごせたのは英語のおかげであり、英語を学ぶことで世界がどれほど広がるのかを実感しました。

TCFLは、英語を多面的に学ぶことができ、新しい環境に出たときに自分の強みとなるスキルを身につけられる最高の場所です。一步踏み出せば、それまで見えなかった世界が広がり、自分の挑戦したいことに挑戦できる可能性も広がります。あなたもTCFLと一緒に、その一步を踏み出してみませんか?



Wow!



host family



cute kid

School Life

令和6年度の例

4月 Apr.

入学式
前期授業開始
公開講座「専修コース」
授業開始
就職ガイダンス

5月 May

ミキサー
(学生交流会)
校内企業説明会
進路講話

6月 June

実用英語技能検定
(1次)
学校説明会

7月 July

実用英語技能検定(2次)
半日体験入学
TOEIC
夏季休業
公開講座
「夏季集中講座」

8月 Aug.

夏季休業
公開講座
「夏季集中講座」

9月 Sept.

前期試験
前期授業終了
半日体験入学

3月 Mar.

海外研修帰国
卒業証書・修了証書授与式
春季休業
新入生オリエンテーション

2月 Feb.

後期試験
後期授業終了
実用英語
技能検定(2次)
海外研修出発

1月 Jan.

スピーチコンテスト(実務英語科)
プレゼンテーションコンテスト
(専攻科)
実用英語技能検定(1次)
TOEIC

12月 Dec.

文化発表会(英語劇)
クリスマス・パーティー
冬季休業

11月 Nov.

実用英語技能検定(2次)
アメリカ
デューク大学生との
ランゲージ・エクスチェンジ

10月 Oct.

後期授業開始
実用英語技能検定
(1次)
学園祭

It's not only about studying

Study Trip

海外研修

岩井 絵里

令和7年度 実務英語科2年

今回の研修で、さまざまな場所を訪れ、その素晴らしさに感動しました。特にダーラムで出会った多くの人々が、私を大きく成長させてくれました。この約3週間で、学びたいという気持ちが強まりましたが、英語力や知識不足で、もっと楽しめたかもしれないと少し後悔もしています。そこで見つかった課題は「自分の意見を伝える力」です。英語が未熟でも、「自分がどう思うか」を考えることの大切さに気づきました。アメリカでは、日本より意見を求められる場面が多く、ダーラムの人々との交流を通じて、自分の考えを明確にし、正しい情報を集める力が必要だと感じました。この経験を活かし、知識と自己表現力を磨いていきたいです。



南 侑那

令和7年度 実務英語科2年

私はこの海外研修では、アメリカでは個人の意見を尊重することを大切にしていると感じました。ホストファミリーと夕食の際に、家族と同じ注文を選択したところ、ホストシスターが「周りに合わせなくていいんだよ」と声をかけてくれました。他にも、現地の大学の授業では、生徒が自ら意見を述べるのが当たり前で、周囲と異なる意見も受け入れられていました。現地の人は素直に、自分の感情を表現し、私に小さなことでも励ましの言葉を伝えてくれました。それは、それぞれの意見を尊重しているからできることなのだと思います。日本では、空気を読むことを重視されていますが、相手と違うところを認め合い、尊重しあうことができれば、それぞれが自分を大切にできるようなよりよい世の中をつくっていけると思いました。



澤井 優月

令和7年度 実務英語科2年

海外研修では、色々な価値観の人がいて、世界はとっても広いということに気づかされました。また、アメリカに住む人々はストレートに人に言葉を伝えたと偏見をもっていました。自分の意見は言うけれど、相手に思いやりをもって話しているのが伝わりました。毎日様々な国の人と関わる環境がとても楽しく、他の国の文化や言語にも興味をもちました。ホストファミリーはスペイン語も話すため、家では英語とスペイン語が行き交っており、父親の文化と母親の文化が違うことで、私のホストシスターは両方の文化に触れられる環境で羨ましいと思いました。私にとってホストファミリーと過ごす時間がとても貴重で、私の人生においてとても刺激的で良い経験になりました。

